

報告第6号

令和7年度公益財団法人北播磨地場産業開発機構事業計画及び予算の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、令和7年度公益財団法人北播磨地場産業開発機構事業計画及び予算を別紙のとおり報告する。

令和7年6月6日

西脇市長 片 山 象 三

令和 7 年度事業計画書及び収支予算書

公益財団法人北播磨地場産業開発機構

令和 7 年度事業計画書

(令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで)

我が国の経済は、コロナ禍の影響から脱却して、緩やかに回復が続いている。設備投資は 100 兆円を超え、昨年の賃上げ率は 33 年ぶりの高水準となり、成長と分配の好循環が動き始めている。一方、国内では、人手不足や物価の上昇の課題があり、国外では、トランプ新政権の今後の政策動向、中東、ウクライナ情勢など経済の見通しは不透明な状況となっている。

「播州織」については、コロナ禍で拡大した E C 市場で独自開発の最終製品や生地の提案を続けながら、国内外の展示会への出展や個社での展示会開催など、販路開拓や情報発信に取り組んでいる。しかし、原糸、染料、薬品等の原材料費や燃料価格の高騰に加え、物価高騰により利益率が下がる厳しい状況になっており、先行きは不透明である。

「播州釣針」については、ごみ問題やマナー違反等により、釣り場の閉鎖や立入禁止区域が拡大し、釣り場が減少している。また、海洋環境の変化や気候変動等によるプランクトン減少等に伴い、魚の数も減少している。更に、原油・原材料費の高騰等の影響にあり、先行きは不透明である。

「播州織」と「播州釣針」の業界においては、地域ブランドである「播州織」及び「播州毛鉤」の発信に努めるとともに、新商品の開発、各種展示会への出展などの事業に取り組み、地場産品の P R、販路拡大や産地生産体制の維持に努めているところである。特に S D G s (持続可能な開発目標) の達成に向け、地場産業においてもサステナビリティ(持続可能性)の意識を醸成する(地場産業のブランド価値を高める)事業に取り組んでいくことが必須になってきている。

当財団では、引き続き地場産業振興のための適切な育成支援事業を展開していくため、兵庫県及び地域行政の支援を得ながら、関係業界と連携してより効果的な事業の推進を図る計画である。

本年度の具体的な事業内容は、次のとおりである。

記

〔公益目的事業〕

北播磨地域の地場産業の普及振興事業及び人材育成事業

1 新製品・新技術及びデザインの研究開発事業(定款第 4 条第 1 号)

(1) 播州織ブランド新商品試作開発事業

ア 事業内容

地域ブランド「播州織」を市場に発信し、最新の先染織物播州織を提案するため、伝統の織技術と最新の加工技術を駆使して新商品の試作開発を行う。

イ 実施方法

新商品試作開発委員会を組織し、染・織・加工の技術を駆使した先染めテキスタイルの試作開発を行い、展示会で提案して播州織ブランドをPRする。

2 地場産業製品の普及事業（定款第4条第2号）

(1) 播州織総合素材展事業（播州織フェア）

ア 事業内容

出展各社の展示により播州織産地と高品質先染織物ブランド「播州織」をPRする。また、生地や最終製品の販売等を実施して、産地に顧客を呼び込み播州織産地の活性化を図る。

イ 実施方法

播州織業界及び地域行政で実行委員会を構成し、事業の企画と実施に当たり、より効果的な事業の推進を図る。

ウ 実施時期・場所

時 期 令和7年10月

場 所 西脇市市民交流施設

(2) 播州織ブランド普及振興事業

ア 事業内容

大阪・関西万博の開催を好機と捉え、播州織ファッションショーを開催する。また、播州織の認知度向上とイメージアップを図るため、「播州織」を使用した魅力ある製品づくりを行い、播州織ブランドをPRする。

イ 実施方法

播州織ブランド普及振興事業実行委員会（地域行政、業界）を組織し、事業内容の企画検討を行う。

(ア) 播州織コレクション事業

播州織ファッションショーを開催し、播州織と播州織産地のPRを図る。

実施時期・場所

時 期 令和7年8月

場 所 神戸ポートミュージアム

(イ) ブランド発信PR事業

ホームページ等によるPRを行う。

(ウ) ひょうごじばさんフェア事業

西日本最大級の産業総合展示会「国際フロンティア産業メッセ2025」内の特設ブース「ひょうごじばさんフェア2025」に出展し、播州織産地と高品質先染織物「播州織」をPRすることで、播州織の認知度向上と販路開拓を図る。

実施時期・場所

時 期 令和7年9月

場 所 神戸市中央区（ポートアイランド内）

(エ) 大阪・関西万博におけるPR事業

「ひょうご国～HYOGO産を世界に発信するPROJECT2025～」に出展し、播州織の生地・製品の展示、ワークショップ等を通じて、播州織ブランドの認知度向上と販路開拓を図る。

実施時期・場所

時 期 令和7年4月

場 所 大阪市此花区（大阪・関西万博会場内）

(カ) 東京インターナショナルギフトショー出展事業

「東京インターナショナルギフトショー春2026」に出展し、染・織・加工の技術を駆使した播州織や製品を提案して播州織ブランドをPRする。

実施時期・場所

時 期 令和8年2月

場 所 東京都江東区（東京ビックサイト）

(3) 播州織相談員事業

ア 事業内容

播州織に関する相談員を設置し、西脇市内の播州織の企業等の競争力強化及び播州織の振興を図る。

(ア) 播州織競争力の強化に関すること。

(イ) 播州織ファッションショーに関すること。

(ウ) 播州織のPRに関すること。

(エ) 播州織の振興に関すること。

(4) 播州釣針地場産業展出展事業

ア 事業内容

播州釣針及び地域ブランド「播州毛鉤」の普及・PRのため、各種展示会に積極的に出展を行い、市場関係者及び消費者にPRして播州釣針産業への関心を高めるとともに、需要拡大の機会を創出する。

(ア) 播州釣針及び釣針製品の展示

(イ) 毛鉤製作の実演

イ 実施方法

釣針業界で実行委員会を組織して事業の企画を行う。毛鉤製作の実演については、播州毛鉤伝統工芸士を中心に行い、播州釣針及び釣針製品の展示も併せて行う。

ウ 実施時期・場所

- (ア) 伝統工芸ふれあい広場
時 期 令和 7 年 8 月
場 所 大阪市
- (イ) にしわき産業フェスタ
時 期 令和 7 年 11 月
場 所 西脇市
- (ウ) 釣りフェス 2026 in 横浜
時 期 令和 8 年 1 月
場 所 横浜市

(5) 播州釣針普及事業

ア 事業内容

播州釣針の P R と消費者ニーズを把握するとともに、釣り人口を拡大して播州釣針の販売促進を図るため、主として家族及び子どもを対象とした釣り大会を実施する。

また、資源保護のため稚魚の放流も行う。

イ 実施時期・場所

- (ア) 稚魚の放流事業
時 期 令和 7 年 6 月～ 8 月
場 所 加古川市
- (イ) 鮎の毛鉤釣り大会
時 期 令和 7 年 6 月
場 所 神奈川県 相模川
- (ウ) ファミリー海釣り教室
時 期 令和 7 年 9 月
場 所 神戸市

3 地場産業の経営者、技術者等の研修事業（定款第 4 条第 4 号）

(1) 人材育成事業

ア 人材育成研修事業

(ア) 事業内容

産地の魅力を高めるための商品開発力、各分野の専門知識の習得やブランド P R 戦略等のセミナー又は講習会を実施する。

(イ) 実施方法

産業界関係者を対象に、商品企画・開発、ブランドPR戦略、IT活用、技術継承等のセミナー又は講演会を年間数回実施する。

〔収益等事業〕

その他の事業

1 地場産業振興のための情報の収集提供に関する事業（定款第4条第3号）

(1) 播州織情報収集事業

ア 事業内容

播州織の生産状況、出荷状況などを迅速に把握し、かつ、産地内外へ提供することで、情報の共有化と生産の効率化を図る。

イ 実施方法

各関係機関でまとめたデータ等を定期的に収集し、産地内外に提供する。

提携先 一般財団法人メンケン品質検査協会、業界団体

2 地場産業振興のための調査事業（定款第4条第5号）

(1) 戦略推進事業

ア 事業内容

地場産業である播州織を守るため、平成28年3月に播州織ビジョン委員会から報告された「播州織への提言」の内容について、実行状況を見守る。

また、他産地との交流事業を実施し、他産地の状況を調査する。

イ 実施方法

(ア) 「播州織への提言」実現に向けての状況を見守りつつ、播州織産地の現状を的確に把握し、産地課題の解決と将来像に向けての研究を行う。

(イ) 産地間交流事業については、交流先を調査し、産地業界から希望者を募集し実施する。

3 縫製品PR事業（定款第4条第2号）

(1) 縫製品PR事業

ア 事業内容

にしわき産業フェスタで縫製品の展示を行い、関係者及び消費者にPRして需要拡大の機会を創出するとともに播州織ブランドの発信を図る。

イ 実施時期・場所
時 期 令和 7 年 11 月
場 所 西脇市

収 支 予 算 書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	5,680	4,906	774
基本財産利息収入	5,680	4,906	774
受取補助金等	14,010	16,110	△ 2,100
地場産業ブランド力強化促進事業補助金	0	3,000	△ 3,000
NEXTじばさん推進プロジェクト事業補助金	3,230	0	3,230
じばさん兵庫SDGs推進事業補助金	0	2,600	△ 2,600
北播磨地域づくり活動応援事業補助金	300	0	300
団体補助金	100	130	△ 30
地方公共団体補助金	10,380	10,380	0
受取負担金	5,010	5,000	10
分担金収入	5,010	5,000	10
雑収益	17	17	0
受取利息	16	16	0
雑収入	1	1	0
経常収益計	24,717	26,033	△ 1,316
(2) 経常費用			
事業費	17,588	17,483	105
報償費	1,000	1,000	0
旅費	1,450	1,130	320
会議費	25	19	6
通信運搬費	211	153	58
印刷製本費	610	350	260
消耗品費	134	371	△ 237
賃借料	242	580	△ 338
会場整備費	3,623	3,200	423
広告宣伝費	2,750	1,400	1,350
外注加工費	264	264	0
役務費	264	264	0
原材料費	348	348	0
負担金支出	245	245	0
雑費	15	1	14
支払手数料	14	12	2
繰入金支出	6,393	8,146	△ 1,753
管理費	9,950	9,364	586
給料手当	6,067	5,640	427
福利厚生費	1,155	1,000	155
通勤費	138	138	0
会議費	10	16	△ 6
旅費	220	110	110
通信運搬費	100	100	0
消耗品費	200	200	0
印刷製本費	20	20	0
賃借料	1,200	1,300	△ 100
共益費	320	320	0
諸謝金	200	200	0
負担金支出	170	170	0
雑費	150	150	0
経常費用計	27,538	26,847	691
当期経常増減額	△ 2,821	△ 814	△ 2,007

収 支 予 算 書

(令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月31日まで)

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,821	△ 814	△ 2,007
一般正味財産期首残高	237,949	236,421	1,528
一般正味財産期末残高	235,128	235,607	△ 479
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	235,128	235,607	△ 479

令和 7 年度業界別事業予算説明

(単位：千円)

業 界 名	事 業 名	予 算 額	備 考
播州織業界	播州織ブランド新商品試作開発事業	1,343	
	播州織総合素材展事業（播州織フェア）	5,478	
	播州織ブランド普及振興事業	4,820	
	播州織ブランド普及振興事業 （東京インターナショナルギフト ショー出展）	1,913	
	播州織相談員事業	1,000	
	播州織情報収集事業	734	
	戦略推進事業	85	
	小 計	15,373	
釣針業界	播州釣針地場産業展会展事業	666	
	播州釣針普及事業	1,150	
	小 計	1,816	
縫製関係	縫製品 P R 事業	25	
	小 計	25	
共通事業	人材育成事業	374	
	小 計	374	
合 計		17,588	

令和7年度事業別予算説明

(単位：千円)

区 分		事業名	科 目	予算額	備 考
(公1) 北播磨地域の地場産業の普及振興事業及び人材育成事業	新製品・新技術及びデザインの研究開発事業	播州織ブランド新商品試作開発事業	繰入金支出	1,343	特別会計へ
			合 計	1,343	
	地場産業製品の普及事業	播州織総合素材展事業 (播州織フェア)	会 議 費	11	委員会他賄費
			通信運搬費	42	郵送料他
			印刷製本費	460	案内状他印刷費
			賃 借 料	150	オリナスホール使用料他
			会場整備費	2,300	展示設営費他
			広告宣伝費	2,500	新聞広告料他
			消耗品費	11	事務用品他
			支払手数料	4	振込手数料
			合 計	5,478	
		播州織ブランド普及振興事業	旅 費	120	職員・委員旅費
			会 議 費	3	会議賄費
			通信運搬費	12	郵送料
			消耗品費	2	事務用品他
			支払手数料	1	振込手数料
			繰入金支出	4,682	特別会計へ
			合 計	4,820	
		播州織ブランド普及振興事業(東京インターナショナルギフトショー出展)	旅 費	270	職員・委員旅費
			通信運搬費	65	郵送料
			会場整備費	1,323	展示設営費他
			広告宣伝費	250	広告費・ノベルティー制作費他
			消耗品費	2	事務用品他
			支払手数料	3	振込手数料
			合 計	1,913	
		播州織相談員事業	報 償 費	1,000	
			合 計	1,000	
		播州釣針地場産業展出展事業	旅 費	500	委員旅費
			会場整備費	70	会場設営費
			原材料費	95	放流費
			支払手数料	1	振込手数料
			合 計	666	
		播州釣針普及事業	旅 費	500	委員旅費
			印刷製本費	150	案内状他印刷費
			原材料費	253	放流費
			負担金支出	245	入漁料
			支払手数料	2	振込手数料
			合 計	1,150	
	地場産業の経営者、技術者等の研修事業	人材育成事業	会 議 費	6	会議賄費
			繰入金支出	368	特別会計へ
			合 計	374	
その他の事業	(他1) 地場産業振興のための情報の収集提供に関する事業	播州織情報収集事業	通信運搬費	90	電話回線使用料、郵送料
			消耗品費	114	専門紙、事務用品他
			外 注 費	264	ホームページ管理・更新料
			役 務 費	264	調査資料費
			支払手数料	2	振込手数料
			合 計	734	

(他 2) 地場産業振興のための調査事業	戦略推進事業	旅 費	60	職員旅費
		会 議 費	5	会議賄費
		通 信 運 搬 費	2	郵送料
		消 耗 品 費	2	事務用品他
		雑 費	15	視察土産物代
		支 払 手 数 料	1	振込手数料
		合 計	85	
(他 3) 縫製品 P R 事業	縫製品 P R 事業	賃 借 料	22	出展料
		消 耗 品 費	3	事務用品他
		合 計	25	
合 計			17,588	

特 別 会 計 説 明

1 播州織ブランド新商品試作開発事業

(県：NEXTじばさん推進プロジェクト事業 国内展開事業)

収入の部

(単位：千円)

科 目	金 額	備 考
繰入金収入	1,343	県補助金 600 自己資金 743
合 計	1,343	

支出の部

(単位：千円)

経費区分	科 目	金 額	備 考
研究開発事業費	試織費	1,202	試織費
	サンプル作成費	110	サンプル作成費
	小 計	1,312	
庁費	通信運搬費	3	郵送料
	消耗品費	3	事務用品他
	印刷製本費	16	スワッチ用紙印刷費他
	賃借料	5	会議室使用料
	支払手数料	4	振込手数料
	小 計	31	
合 計		1,343	

2 播州織ブランド普及振興事業

(県：NEXTじばさん推進プロジェクト事業 国内展開事業)

収入の部

(単位：千円)

科 目	金 額	備 考
繰入金収入	4,311	県補助金 2,480 自己資金 1,831
合 計	4,311	

支出の部

(単位：千円)

経費区分	科 目	金 額	備 考
研究開発事業費	製品製作費	220	製品製作費
旅費	旅費	40	職員・委員旅費
庁費	会議費	2	会議賄費
	通信運搬費	15	郵送料
	消耗品費	5	事務用品他
	印刷製本費	66	チラシ等印刷費
	賃借料	440	会場・会議室等使用料
	会場整備費	3,520	企画・音楽・照明他
	支払手数料	3	振込手数料
	小 計	4,051	
合 計		4,311	

3 播州織ブランド普及振興事業

(県：北播磨地域づくり活動応援事業)

収入の部 (単位：千円)

科 目	金 額	備 考
繰入金収入	371	県補助金 300 自己資金 71
合 計	371	

支出の部 (単位：千円)

経費区分	科 目	金 額	備 考
庁費	印刷製本費	370	英語版チラシ印刷費
	支払手数料	1	振込手数料
合 計		371	

4 人材育成事業

(県：NEXTじばさん推進プロジェクト事業 国内展開事業)

収入の部 (単位：千円)

科 目	金 額	備 考
繰入金収入	368	県補助金 150 自己資金 218
合 計	368	

支出の部 (単位：千円)

経費区分	科 目	金 額	備 考
謝金	謝金	308	研修会・講演会講師料
旅費	旅費	30	講師旅費
庁費	会議費	5	会議賄費
	通信運搬費	3	郵送料
	印刷製本費	20	事務用品他
	支払手数料	2	振込手数料
	小 計	30	
合 計		368	